

ふくい街角景気速報

(平成22年4月分)

調査期間 平成22年4月19日～30日 (回答率: 91%)

概況

景気の現状は、製造業の一部の企業で持ち直しの動きがみられるものの、依然として現状・先行きの判断ともに現状の水準を下回る状況が続いている。

■景気の現状判断DI 46.2 (前月比 +3.7)

家計部門を見ると、小売業や飲食業等では、客数や客単価が横ばいまたは減少している状況がみられる。

企業部門を見ると、多くの業種は受注量・販売量が横ばいで推移している。しかし、鉄鋼や一般機械、運輸関連の一部の企業では受注増の動きがある。

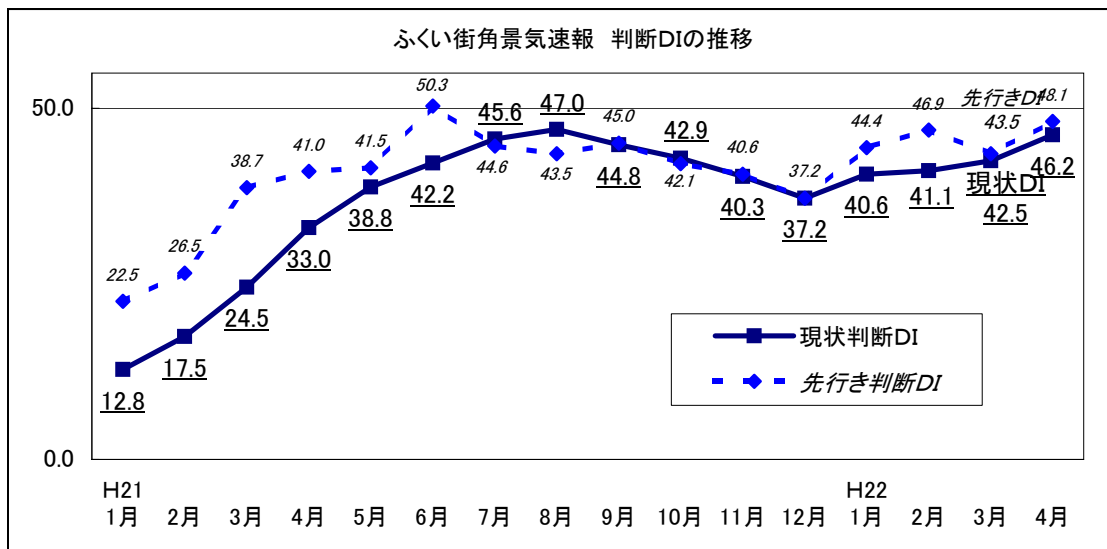
雇用部門を見ると、求人倍率や求人数等は回復に向かっているものの、その内容はパートやアルバイト等の短時間労働が多く、未だ厳しい状況が続いている。

■景気の先行き判断DI 48.1 (前月比 +4.6)

家計部門を見ると、一部のショッピングセンターでは子ども手当の支給による消費拡大を期待する声があるものの、飲食業や観光産業などでは景気の悪化を懸念する声が聞かれた。

企業部門を見ると、繊維や電気機械関連企業等では原油や材料価格の上昇を懸念する声がある一方、鉄鋼や一般機械、運輸等の一部企業では受注増の動きがある。

雇用部門を見ると、求職支援担当者等から、中小企業の業況の低迷により厳しい雇用情勢が続き、大きく改善するには至っていないとの声が聞かれた。



<目次>	調査の概要	1 P
	1. 景気の現状判断DI	2 P
	2. 景気の先行き判断DI	3 P
	3. 判断理由 (1) 景気の現状判断の理由	4 P
	(2) 景気の先行き判断の理由	7 P
	4. 参考 (1) 調査対象の構成	10 P
	(2) 調査票	11 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別家

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	40	22	13	5
坂井	坂井市、あわら市	14	8	6	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	16	6	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	10	6	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

今月の現状判断DIは、46.2となり、4か月連続で上昇した。
 約半数が「変わらない」とする回答だったが、回復傾向とする回答は2割強あった。
 家計部門を見ると、小売業や飲食業等では、客数や客単価が横ばいまたは減少している状況がみられる。
 企業部門を見ると、多くの業種は受注量・販売量が横ばいで推移している。しかし、鉄鋼や一般機械、運輸関連の一部の企業では受注増の動きがある。
 雇用部門を見ると、求人倍率や求人数等は回復に向かっているものの、その内容はパートやアルバイト等の短時間労働が多く、未だ厳しい状況が続いている。

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H21 11	12	H22 1	2	3	4	(前月差)
合計		40.3	37.2	40.6	41.1	42.5	46.2	+3.7
家計動向関連		32.3	28.8	35.9	32.4	36.3	41.0	+4.7
小売		29.2	25.0	36.7	35.3	38.6	42.7	+4.1
飲食		41.7	42.9	15.0	10.0	15.0	6.3	▲8.7
サービス		35.4	30.6	43.2	33.3	38.5	47.9	+9.4
企業動向関連		46.2	44.9	46.1	49.3	49.3	51.5	+2.2
製造業		46.2	47.1	47.0	51.9	50.0	53.1	+3.1
非製造業		46.4	37.5	42.9	40.6	46.9	47.5	+0.6
雇用関連		56.3	47.9	44.2	53.8	50.0	52.5	+2.5

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(4月調査結果)
 現状判断DI 49.8

○回答別構成比

	年 月	H21 11	12	H22 1	2	3	4	(前月差)
良くなっている		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.4%	+4.4
やや良くなっている		18.3%	12.0%	10.8%	13.3%	15.0%	17.6%	+2.6
変わらない		39.8%	44.6%	52.7%	50.0%	50.0%	46.2%	▲3.8
やや悪くなっている		26.9%	23.9%	24.7%	24.5%	25.0%	22.0%	▲3.0
悪くなっている		15.1%	19.6%	11.8%	12.2%	10.0%	9.9%	▲0.1

2. 景気の先行き判断DI

今月の先行き判断DIは、48.1となり、2か月ぶりに上昇した。
 「変わらない」とする回答が半数を占め、回復傾向とする回答は2割強あった。
 家計部門を見ると、一部のショッピングセンターでは子ども手当の支給による消費拡大を期待する声があるものの、飲食業や観光産業などでは景気の悪化を懸念する声が聞かれた。
 企業部門を見ると、繊維や電気機械関連企業等では原油や材料価格の上昇を懸念する声がある一方、鉄鋼や一般機械、運輸等の一部企業では受注増の動きがある。
 雇用部門を見ると、求職支援担当者等から、中小企業の業況の低迷により厳しい雇用情勢が続き、大きく改善するには至っていないとの声が聞かれた。

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H21 11	12	H22 1	2	3	4	(前月差)
合計		40.6	37.2	44.4	46.9	43.5	48.1	+4.6
家計動向関連		34.4	31.5	41.1	44.6	40.1	56.3	+16.2
小売		30.8	28.3	44.5	46.3	42.1	50.0	+7.9
飲食		54.2	35.7	15.0	30.0	20.0	12.5	▲7.5
サービス		33.3	38.9	43.2	45.8	42.3	56.3	+14.0
企業動向関連		46.2	43.4	49.2	49.3	49.3	47.1	▲2.2
製造業		47.1	42.3	50.0	52.9	51.0	47.9	▲3.1
非製造業		42.9	46.9	46.4	37.5	43.8	45.0	+1.2
雇用関連		50.0	41.7	44.2	50.0	42.3	50.0	+7.7

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(4月調査結果)
 先行き判断DI 49.9

○回答別構成比

	年 月	H21 11	12	H22 1	2	3	4	(前月差)
良くなる		0.0%	1.1%	2.2%	3.1%	0.0%	3.3%	+3.3
やや良くなる		11.8%	10.9%	8.6%	13.3%	15.0%	17.6%	+2.6
変わらない		52.7%	42.4%	60.2%	55.1%	52.0%	52.7%	+0.7
やや悪くなる		21.5%	27.2%	22.6%	25.5%	25.0%	20.9%	▲4.1
悪くなる		14.0%	18.5%	6.5%	3.1%	8.0%	5.5%	▲2.5

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
良くなっている	家計 動向	福井	ビジネスホテル	・宿泊者数は前年とあまり変わらないが、周辺で開催されたイベントに関連した宴会や催し物により、売上が伸びた。	
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・09年度第3四半期（09年9月～11月）に比べ第4四半期（09年12月～10年2月）の売上が顕著に回復した。	
やや良くなっている	家計 動向	福井	商店街	・近隣の店舗について、昨年と比べ状況が回復してきている。	
		丹南	百貨店、ショッピングセンター	・売上額や買上げ客数、来館客数、客単価などが回復傾向である。	
		丹南	スーパー	・4月から客数・売上げは少し上がってきたが、他店の閉店など外部環境に起因しており、全体の消費が活発になってきているとは思えない。	
		福井	家電量販店	・来客数および客の様子から回復が見受けられる。	
		嶺南	ドライブイン	・来客数は前年度と比べて下向きであるが、3ヶ月前と比べると上向きである。 ・今月は天気が悪く、人の出入りが例年と比べて減少しているが、夏に向けて来客数と売上げは増加している。	
		坂井	観光・レジャー施設	・天候に左右されるものの、来客者数が少しずつ増えてきている。	
		坂井	旅行代理店	・販売量が、若干上向きに推移している。 ・高額商品の動きが一時期より活発化。	
		企業 動向	奥越	繊維	・分野別にバラツキがあるものの、在庫調整が一巡したこともあり、受注は改善の傾向が見られる。 ・婦人衣料分野は、消費者の低価格志向とデフレの影響もあり、先行きが厳しい状況が続いている。
	坂井		繊維	・時期的要因はあるが、受注量や取引先の様子が改善傾向にある。	
	丹南		眼鏡	・日本製にこだわる客や差別化製品を求める客が増えてきている。	
	福井		一般機械	・内外合わせて取引件数が増加している。	
	奥越		電気機械	・材料の納期はタイトな状況が数ヶ月続いている。	
	丹南		鉄鋼	・受注が回復しており、また、取引先も回復傾向が見受けられる。	
	福井		運輸	・今年に入り輸送取扱高が若干ながら増加している。	
	奥越		食料品製造	・購買量も少しずつ多くなっているように思われるが、まだまだ良いとはいえない。 ・日常生活は少しずつ安定してきたように思われる。	
	雇用	福井	人材派遣会社	・求人数の動きや周辺企業の様子が改善してきている。	
	変わらない	家計 動向	丹南	商店街	・客単価が低い。
			坂井	百貨店、ショッピングセンター	・競合激化とご奉仕不振、他社の低価格品の強化により、商品単価はダウン傾向。
福井			百貨店、ショッピングセンター	・売上の減少が激しい。	
福井			百貨店、ショッピングセンター	・3ヶ月前と比べ、客単価の前年比がやや上がっているが大勢に影響は出ていない。	
丹南			小売店	・来客数はやや減少しているが、客単価が上昇して相殺されている。	
奥越			小売店	・気温の変動差が大きく、季節感がないことから、平常と変わらず。	
福井			小売店	・来客数と客単価に大きな変化がない。 ・都市圏では上向きかもしれないが、地方への波及にはタイムラグがある。	
福井			自動車整備	・修理が必要な車の見積を依頼されても、修理費が高い場合には、修理を見合わせる場合がある。	
福井			クリーニング店	・客単価がこの2年間減少している様に思う。 ・例年春のセール中は繁忙期となるが、今年は例年よりも来客数が減少している。	

変わらない	家計動向	嶺南	旅館	<ul style="list-style-type: none"> ・単価を下げて、お客の数を何とか増やしたいと考えた戦略を採っている。 ・客数は上昇気味だが景気の回復は認められない。
		福井	ビジネスホテル	<ul style="list-style-type: none"> ・集客策として、価格を下げての販売が続いているおり、従来の価格に戻すことが難しい。
		福井	旅行代理店	<ul style="list-style-type: none"> ・販売量に大きな動きがない。
	企業動向	坂井	繊維	<ul style="list-style-type: none"> ・婦人・子供服製造業は季節柄毎年2月～4月は受注量が多く、5月～6月は少なくなる傾向がある。
		丹南	眼鏡	<ul style="list-style-type: none"> ・受注量や販売量の動きが変わらない。
		丹南	眼鏡	<ul style="list-style-type: none"> ・小売店からの受注単価が低く、高額商品や中級製品の売上が少ない。 ・一部の販売店で、メーカー品のレンズを無料で提供しており、価格値下げ競争が続き、利益が取れない。
		福井	一般機械	<ul style="list-style-type: none"> ・受注量や販売量の動きから回復しているとはいえない。
		坂井	一般機械	<ul style="list-style-type: none"> ・受注量が低迷している。
		嶺南	電気機械	<ul style="list-style-type: none"> ・中国等の海外市場は若干良化しているが、その分海外メーカーとの競争も増しており大きな変化はない。
		丹南	電気機械	<ul style="list-style-type: none"> ・受注動向は回復していない。
		福井	化学・プラスチック	<ul style="list-style-type: none"> ・受注量や販売量が変わらず、取引先の様子も回復しているようには見受けられない。
		福井	化学・プラスチック	<ul style="list-style-type: none"> ・受注量が変わらず増えてこない。
		坂井	非鉄金属	<ul style="list-style-type: none"> ・受注量が変わらず、先の受注が読めない。
		福井	商社	<ul style="list-style-type: none"> ・ガソリンの個人消費は前年並み。 ・軽油は運送、建設向けが低調、重油も工場向けが低調である。 ・灯油は寒い日が多く、増加した。
		嶺南	商社	<ul style="list-style-type: none"> ・季節的に人の動きが活発になってきたため、多少ものの動きはよくなってきたが、特に景気が良くなったとは感じない。 ・全体的に重苦しい雰囲気は拭えていない。
		嶺南	医薬品	<ul style="list-style-type: none"> ・景況に影響される一般薬、健康食品について依然として回復の傾向が現れていない。
		福井	金融機関	<ul style="list-style-type: none"> ・各業界とも好転材料に乏しく、新聞、マスコミで報道されるほどの状況にはない。
		福井	金融機関	<ul style="list-style-type: none"> ・12月決算の企業においては、売上高、利益等の改善は見うけられない。
		坂井	I T 関連	<ul style="list-style-type: none"> ・企業が新卒の採用にかなり慎重になっている。
		福井	I T 関連	<ul style="list-style-type: none"> ・受注量が少ない。
		嶺南	運輸	<ul style="list-style-type: none"> ・国内物流が回復していない。 ・メーカーなどは在庫を持たないようにしている。
		坂井	建設	<ul style="list-style-type: none"> ・受注量が少ない。
	福井	不動産	<ul style="list-style-type: none"> ・前年に比べ、建築会社からの住宅用地探索の依頼が増加したように感じるが、予算、単価は低下している。 	
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年2月の奥越管内の求人倍率が先月より改善したものの、企業等からの求人数等に新たな動きはなく、先行き不透明の状態は続いている。 ・雇用形態は、依然パート等の短時間労働者の採用が多い。
		丹南	自治体労働政策担当課	<ul style="list-style-type: none"> ・大手企業の業績は改善してきていると思われるが、中小零細企業にまではその影響が広がっていないように思う。
		福井	労働相談員	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の生産について、最悪時を脱却した様に感じるが、それ以上の動きが感じられない。
		嶺南	労働相談員	<ul style="list-style-type: none"> ・全国平均から見れば福井県は確かに良くなっていると思うが、雇用形態が臨時、パート、アルバイトが多い。 ・生産減による調整休日を行なっている企業もあり、特に良くなっているとは感じられない。
奥越		高校就職担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・資格等を有する医療福祉関係を除いて、製造関係の求人がなお厳しい。 	
福井		大学就職担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・求人総数は前年同期比で減少しており、特に中部地区の減少が目立つ。 ・業種別では製造業やコンピューターサービス業が減少している。 	

変わらない	雇用	嶺南	ジョブカフェ担当者	・周辺企業の一部製造業では、派遣社員の求人が新聞折込チラシに入るなど変化が見られるが、全体を見通すと景気が上向き傾向とまではいえない。
		福井	ジョブカフェ担当者	・経済および雇用関係の数値や新聞報道では明るさがみえ始めているような気配はあるが、接触する中小企業の実態からは程遠い感がある。 ・ただし、新卒の採用については、少しニーズの出してきた印象がある。
		福井	就職情報誌	・求人数は前月と変わらず低いラインで推移している。 ・この傾向は今後とも続いていくと思われる。
やや悪くなっている	家計動向	奥越	商店街	・地場産業が繊維のため、円高の影響が大きい。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	・客の購買意欲が下がっているように感じる。
		福井	小売店	・客単価が減少し、また、同業の競争相手も回復しているには見受けられない。
		丹南	小売店	・販売量が増えない。 ・同一客の来店回数が少ないように思う。
		福井	スーパー	・年度末に急激な下降傾向が見られた。
		嶺南	スーパー	・来客数が減少している。
		坂井	特産品等販売店	・来客数および客単価が減少している。
		嶺南	家電量販店	・以前はTV等が好調だったが、3月末にエコポイントの対象型番が変更したことに伴い、3月に駆け込みがあったものの、反動が来ている感がある。
		坂井	居酒屋	・常連客の来客頻度が悪くなっている。 ・客単価が下がっている。
		丹南	クリーニング店	・天候不順のため、まだ冬物が出てこない。冬場のスキー人口が減っているのか、スキーウェア等も減少している。
		坂井	旅館	・客が出費を抑えているように思われる。
		福井	結婚式場	・来客数および単価が減少している。
	福井	運輸	・荷物の出荷量が鈍い。	
	悪くなっている	企業動向	福井	繊維
福井			鉄鋼	・原料価格が上昇しているが、需給バランスが悪いため製品価格に転嫁しにくい。
丹南			伝統工芸	・先月よりも受注が減っている。 ・来月分の注文も減っている。
丹南			食料品製造	・前年対比で下落しているため、未だ消費の落ち込みが続いている。
悪くなっている	家計動向	嶺南	商店街	・全般的に売上が減少している。
		奥越	小売店	・来客数が減少し、客単価も低下している。
		坂井	大型小売店	・価格競争の激化に伴う商品単価の下落、また、節約思考の強まりから客単価の下落が続いている。
		嶺南	コンビニエンスストア	・天候不順も大きいが来客の動き全体が弱い。 ・単価も減少傾向にある。
		福井	割烹	・天候不順のため、客数が減少している。客単価が低く、他県からの来客も千円のランチが精一杯である。
		嶺南	レストラン	・全国的には景気、消費者物価指数等の上方修正が検討されているが来客数、販売量、消費単価のいずれも減少傾向が続いている。
		福井	居酒屋	・来客が減少している。
		嶺南	観光物産店	・ツアーなどの団体客、参加者数が減少し、また、旅行費用が低下している。
		福井	タクシー	・利用者数が減少している。

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
良くなる	家計動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	・上位顧客の伸長率（売上）が高く、さらに入店客数も増加基調となっている。
やや良くなる	家計動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	・子供手当での支給により消費拡大が予想される。
		丹南	小売店	・季節的に春から夏に向かう方が、自動販売機の利用が活発になることが想定される。
		嶺南	コンビニエンスストア	・夏のシーズンの到来により、人の動きが活発になる。
		嶺南	ドライブイン	・毎年海水浴客やレジャー客の売上げが増加する。 ・高速道路の利用料金値下げ等で車の来客が見込める。
		坂井	観光・レジャー施設	・高速道路料金等が変わるので期待している。
		嶺南	旅館	・旅行会社から、受注数が回復していると報告を受けている。
		福井	ビジネスホテル	・今年はGWの曜日構成が良く、また、数カ月先の団体客の予約も入っている。
		坂井	旅行代理店	・政府の景気対策（エコポイント、こども手当）などにより、消費の流れが好転すると思われる。
	企業動向	丹南	眼鏡	・中国市場が日本製を求めている。
		福井	一般機械	・内外合わせて引き合い件数が増加している。
		福井	鉄鋼	・価格と仕事量が上昇している。
		福井	金融機関	・大企業の業績が回復傾向にあり、その影響を受け県内企業の業績向上が期待できる。
		福井	運輸	・今年に入り若干上向いてきており、回復傾向は今しばらく続くものと考える。
	雇用動向	嶺南	ジョブカフェ担当者	・家電などを中心に新商品が話題になっている。 ・消費者がボーナス等を消費に回せば景気が上向き要素はあると思うが、景気の見通しに不安を感じている庶民も少なくないと思う。
変わらない	家計動向	丹南	商店街	・国政もどうなるかわからない中で、消費が良くなるとは思えない。
		丹南	百貨店、ショッピングセンター	・外部環境により全体的に上向き傾向にはあるが、地域の失業者増加と政治の先行きの不透明さが消費の拡大に歯止めをかけているように感じる。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	・大企業は業績アップが見込めるが、中小企業はまだ時間が掛かる。
		坂井	百貨店、ショッピングセンター	・現状、景気回復につながるようなプラス要因は見当たらない。 ・客の消費動向、健康志向、節約志向、プチセレブなどに対応した品揃え及び店舗運営を図っていく。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・まだまだ景気の先行きが見えない状況が続いている。
		嶺南	百貨店、ショッピングセンター	・家族連れの買い物客が従来に比べ、激減している。
		丹南	小売店	・来客数、単価ともに増減があり、予想が出来ない。
		坂井	特産品等販売店	・良くも悪くもなる要素が見当たらない。
		丹南	スーパー	・有効求人倍率が前年水準に戻ったとはいえ、雇用面での厳しい状況は続いている。 ・現時点では将来見通しに明るい展望は見えない。
		嶺南	スーパー	・景気の先行きが不透明である。
		嶺南	家電量販店	・特に好材料となる情報が届いていない。
		福井	自動車整備	・今の政治・政策では、先行き景気が良くなるとは思えない。
		福井	クリーニング店	・ガソリン価格が上昇しているが、衣料品は去年と変わらない金額である。
		坂井	旅館	・回復のきっかけとなる要素が見当たらない。

変わらない	家計 動向	福井	ビジネスホテル	・一時的なもので売上があがる要素はあると思うが、景気となると厳しい状況が続くと思う。
		福井	旅行代理店	・先行販売について、大きな落ち込みもないが、伸びもない。
		嶺南	観光物産店	・旅行団体、ツアーの発生が鈍い。 ・秋頃までの景気状況を判断しながら各団体も旅行を検討している現状であり、先行きは良くないという予測。
		福井	タクシー	・回復傾向が見受けられない。
	企業 動向	奥越	繊維	・国内消費は、先行きも悲観的な状況が続くものと見られ、エコ減税などの期限切れに伴う不安が続く。 ・輸出頼みであり、海外市場の立ち直りに期待したい。
		坂井	繊維	・株式市場は戻しつつあるが、円高とデフレの解消が必要と思う。
		福井	繊維	・重油価格が上昇しているため、しばらくは現状維持と予想している。
		福井	一般機械	・先行きが不透明であり、突発的に見積案件が出るが、納期が短い。
		丹南	電気機械	・当社の受注動向に変化がない。
		奥越	電気機械	・個人消費に関しては、先行き不透明。 ・中国を中心とした新興国の動向次第である。
		嶺南	電気機械	・原材料の高騰、為替の状況も気がかりである。
		福井	化学・プラスチック	・受注量や販売量の動き、取引先の様子に変化が見られない。
		福井	化学・プラスチック	・住宅市場は、1年程度回復の見込みはないと予想している。
		福井	商社	・個人向け燃料は前年量は確保出来る。 ・原油価格が高騰してコストが上昇しているが、価格転嫁が遅れて利益がでない。 ・今後工業向けについては大幅値上げが必要であるが、景気冷やすのではと心配している。
		嶺南	商社	・まだまだ厳しくなる要素はあるが、好転する要素は思いつかない。 ・希望的観測も含めて、変わらない。
		奥越	食料品製造	・入学、入社とかイベントが4月には多いので多少購買量もあったかと思うが、夏に向けては不安。
		嶺南	医薬品	・現状の政治情勢、経済情勢から景況の回復期待は持てず、現状程度の景気で推移すると見込んでいる。
		福井	I T 関連	・取引先の様子に変化がない。
		坂井	I T 関連	・これからも企業の正社員の採用抑制傾向は続くと思われる。
		福井	金融機関	・政府の各種方針も不透明であり、維持向上はやや困難である。
		坂井	建設	・良い材料、良い話を聞かない。
		嶺南	運輸	・GWや夏期休みなど、国内の人の動きに期待できない。
	雇用 動向	奥越	自治体労働政策担当課	・企業の決算時期であるが、厳しい状況である。 ・大野市内の大手企業は、生産高において若干持ち直しの状況であるが、海外に設備を一部移転するなど、中国への生産拠点の移転が懸念される。
		福井	労働相談員	・政局が不安定な状況が続くと思われ、経済が停滞するのではないかとと思われる。
		嶺南	労働相談員	・エコポイントによる家電製品の売上が順調となっているが、原油や鉄鋼が値上がりしており、大きく景気が改善される状況にない。
		奥越	高校就職担当者	・景気回復の良い材料がなかなか見つからない。 ・暖かくなれば人も動くので、期待したい。
福井		ジョブカフェ担当者	・電子部品をはじめ、大手企業の好況感が中小企業のどのあたりまで影響しているのか不透明。 ・良くなっていくことへの経営者の期待は増している。	
福井		人材派遣会社	・急激に変化する兆しがない。 ・政治、経済の動きが大企業、海外向けになっている。	
やや悪くなる	家計 動向	福井	商店街	・政治的不安により消費意欲が下がると想定される。

やや悪くなる	家計動向	奥越	商店街	・近隣で工事が続くため、先行きは不透明。
		福井	小売店	・1ヶ月先の仕事の話がない。
		奥越	小売店	・まだしばらくこの状態が続くと思う。
		福井	スーパー	・減税や補助金などにより、多少の景況感の好転はあっても、消費者の自律的な消費の回復はしていない。
		福井	家電量販店	・エコポイント需要の落ち着くため、先は不透明である。
		福井	居酒屋	・景気が悪い。
		坂井	居酒屋	・県内産業の繊維、土木の景気が良くないため、サービス業もあまり期待は出来ない。
		丹南	クリーニング店	・良くなってほしいが、夏は業界全体が冷え込む時期である。
	企業動向	坂井	繊維	・婦人、子供既製服製造業は季節柄5月～6月は少なくなる傾向にある。
		丹南	眼鏡	・鉄鋼・石油・金・ウランなどの価格を上昇しており、貿易立国の日本には厳しい状況である。
		坂井	一般機械	・燃料費、材料費が値上がりしているが、企業は設備にはお金を掛けない。
		丹南	伝統工芸	・重油の価格が上昇傾向である。 ・パルプなども値上がりし始めている。
		丹南	食料品製造	・政府の景気に対する対策があまりにも弱すぎる。
		坂井	非鉄金属	・冷夏などの天候不安定による受注量の減少が懸念される。
福井		不動産	・住宅関連のエコポイント等でマインドは上向くも、所得の伸びが期待できない事が判れば冷え込むと思う。	
雇用動向	福井	就職情報誌	・製造系の求人が減ってきているように感じる。 ・福井県の核といえる業界が悪くなると、その影響はいろいろの所にマイナスに働いていくと思われる。	
悪くなる	家計動向	嶺南	商店街	・適確な景気対策が出来ていない。 ・消費マインドの低下している。
		坂井	大型小売店	・企業業績が底を打った報道を耳にするが、個人所得の増加や雇用の回復には当分時間がかかるものと予想する。
		福井	割烹	・生き残りに必死になる必要があるが、企業努力だけではすまない様に思える。
		嶺南	レストラン	・外食業界に明るい展望が見えない。
		福井	運輸	・高速料金の問題、原油高の影響、経済政策がしっかりとしていない。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)